

# 機能も利便性もアップ 市公式LINEを リニューアルしました



6月から市の公式LINEの運用を開始していましたが、9月からリニューアルし、さまざまな情報や機能を追加してより一層使いやすくなりました。ぜひ、友だち登録してご利用ください。



まずは上の二次元コードから「友だち」登録をしてください。



「友だち登録ありがとうございます」のウェルカムメッセージの後、矢印のリッチメニュー「受信設定」を行います。

生年月日、欲しい情報、お住まいの地域などを設定することにより、あなたに当てはまる情報のみを受け取れるようになります。(セグメント配信といいます)

「基本メニュー」「防災・コロナ」の2つのタグ、合わせて17個のリッチメニューを用意しています



このタグをタップすれば切り替わります



便利機能♪例えば…

- 道路の損傷箇所など、位置情報や写真を添付して報告いただけます。
- 受信設定のお子さんの生年月日を設定することで、月齢に合わせた情報を配信する予定です。
- 「ごみの分別が分からない…」そんな時はトーク画面でごみの種類を入力すると回答してくれます。(例) 空き缶、電池、布団など
- 村上市メールマガジンと連携しているため、防災情報も充実。



問い合わせ 企画戦略課企画政策室 ☎53-2111 (内線3812)

記事ID 0068023

## 8月3日からの大雨による災害関連情報

# 安心して暮らせる、生活の拠点確保のため 建設型応急住宅の入居が開始されました



▲荒川地区公民館裏に33世帯入居可能な応急仮設住宅が完成しました



▲システムキッチンなどのほか、家電や家具、寝具、食器も備え付け

9月13日、荒川地区公民館裏駐車場に建設が進められてきた建設型応急住宅が完成し、小岩内集落の33世帯に鍵の引き渡しが行われました。

この建設型応急住宅は、8月3日からの大雨による災害で住宅の被害を受けた方に対して災害救助法に基づく簡易な住宅を仮設し、一時的に居住の安定を図るために建設されたもので、新湯泉が設置し、管理は市が行います。

入居期間は、県から市に引き渡しのあった日から2年とされており、この間、小岩内集落への立ち入りについては制限を設け、大沢川の砂防ダムの流木処理など、集中した災害復旧に取り組んでいくことになります。



▲2世帯で使用する場合の一例

### 応急住宅の住所

〒959-3134  
村上市羽ヶ榎104番地25  
羽ヶ榎応急仮設住宅〇〇号

### 行政区管轄

小岩内集落の皆さまが入居される羽ヶ榎応急仮設住宅は荒川地域になりますが、これまで同様、神林地域の小岩内区として神林支所が管轄いたします。



生活復旧支援政策は  
こちらから